

フレアースタックの監視に FLIR の監視用サーモグラフィ

フレアースタックの監視で工数を取られていませんか？

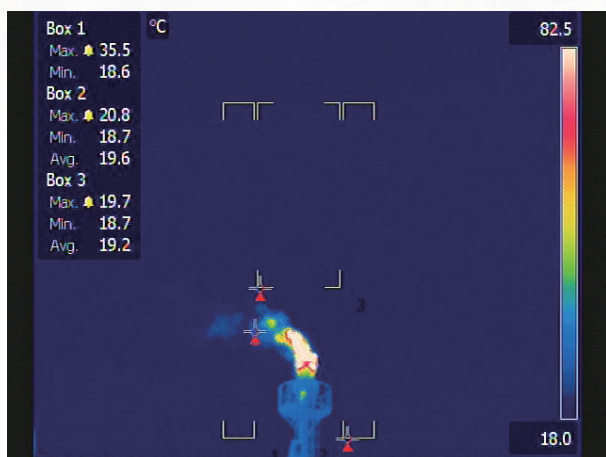


固定式赤外線サーモグラフィによる監視なら自動化が可能です！

- 直接接触式の監視ではトラブルが発生しても定期修理まで対応できない
- CCD カメラなどで監視員が目視で 24 時間監視している
- 目視による確認では夕日や朝日の影響で、うまく監視できないことがある
- 水素系のガスでは炎が透けてしまい確認が困難

FLIR の固定式赤外線サーモグラフィカメラを 使えば監視の自動化を実現！

- 遠隔からの温度計測なので、機器異常発生時でも対応が容易
- 指定エリアの設定温度の上下限を超えると警報を伝達し、監視の負荷を軽減（警報伝達、モニタにアラーム表示）
- 夕焼けや朝焼けに影響されない安定した監視を実現
- 水素系のガスでも熱画像として管理可能



フレアースタックの赤外線画像

この監視例は3つの監視エリアに炎がはみ出た場合、温度異常と判断し警報を出力します。



赤外線サーモグラフィカメラ



モニタにアラームを表示

警報器で
警報伝達

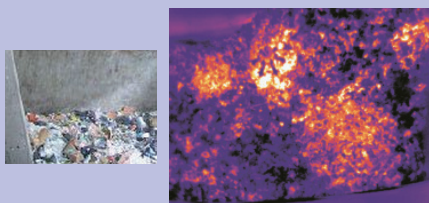


画像処理機

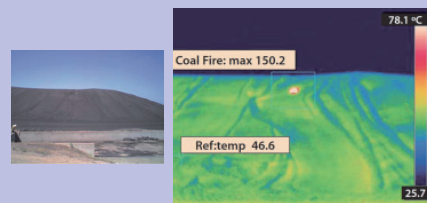
赤外線サーモグラフィ活用事例



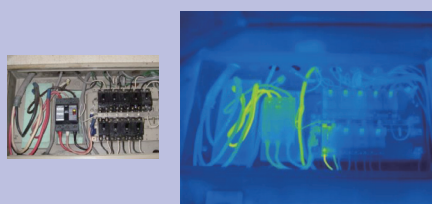
コンベアの温度監視



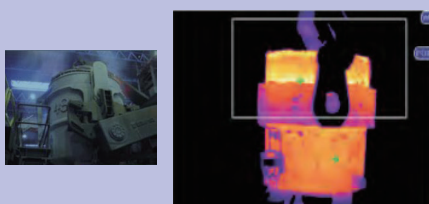
廃棄物の温度監視



原料ヤードの温度監視



分電盤の温度確認

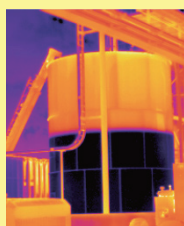


取鍋の温度監視



冷媒ガスの確認

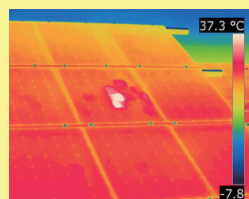
■その他計測例



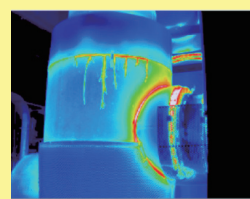
タンク



送電線



太陽光パネル



蒸気配管

■各種サーモグラフィ



■赤外線サーモグラフィでの温度計測の留意事項

- ・ アクリル板などを透過しての温度計測は行えません。(アクリル板表面の温度が計測されます)
- ・ 研磨した金属表面などは、反射の影響が大きいため正確な温度計測が行えない場合があります。
- ・ サーモグラフィカメラは、消防法に基づいた火災検知装置ではありませんので火災報知器等は別途ご用意ください。
また、サーモグラフィカメラに火災を直接防止する機能はありません。温度異常をモニターすることにより、昇温を未然察知するための補助機能としてご使用ください。
- ・ サーモグラフィカメラは人命・財産に直接影響をおよぼす用途では使わないでください。
- ・ 太陽を直接見ないようにしてください。素子が焼き付きセンサが破損する可能性があります。
- ・ 太陽光や高温物の反射に注意してください。誤検知する可能性があります。

※ FLIR は、FLIR Systems, Inc. またはその関連会社の日本または他の国における商標です。

フリーアシステムズジャパン正規代理店

azbil

アズビルトレーディング株式会社

<https://at.azbil.com/>

本 社 〒105-0014 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング8階 03-4233-7853

東京支店 03-4233-7863	福島営業所 024-927-0530	静岡営業所 054-272-5300
北関東支店 048-600-3931	つくば営業所 029-817-4755	神戸営業所 078-341-3581
名古屋支店 052-218-5080	群馬営業所 027-310-3381	兵庫営業所 079-456-1581
大阪支店 06-7668-0023	千葉営業所 043-246-6652	岡山営業所 086-460-0050
広島支店 082-568-6181	神奈川営業所 046-400-3433	鳥栖営業所 0942-84-4331
九州支店 093-777-0431	諏訪営業所 0266-71-1112	

※外観、仕様、価格等は製品改良のため予告なく変更することがあります。

241015-0000-1-AT